

ねんりんピック再始動イベント in レクフェス飛騨会場

清流レクリエーションフェスティバルオリエンテーリング大会

南飛騨健康増進センター 2020年11月1日(日)

コロナのために1年間延期されたねんりんピックを再び盛り上げようと「ねんりんピック再始動イベント in レクフェス」が10/31岐阜会場メモリアルセンターを皮切りに県内5会場で開催されました。

飛騨会場となったのは、下呂市萩原町四美の南飛騨健康増進センターです。本来ならこの日この場所で「ねんりんピック岐阜2020」のふれあいスポーツ交流大会としてオリエンテーリングが開催されていたはずでした。県レクの方からこのイベントのお話をいただいた時は、もう1年PRの期間が伸びるのだからこういう機会を通じて少しでも下呂市の皆さんに関心を持っていただきたいと思います。これまでも何度か啓発を目的にオリエンテーリングイベントを開催してきましたが、なかなか下呂市からの参加は伸びなかったので人が来てくれるのか不安でした。今回も下呂市の全児童生徒に学校を通じて参加募集チラシをまきました。チラシは、少しでも興味を持ってくれるように極力文字での説明を減らし、トップには実際のオリエンテーリング大会のコース図を入れ、見ただけでなんとなく理解できるよう工夫しました。



大会のコース図を入れ、見ただけでなんとなく理解できるよう工夫しました。

コロナの関係で13時から15時までの時間を限った開催で、オリエンテーリング以外にドッチビー、バスケットピンポンなどのコーナーが設けられました。参加者は、自分が体験してみたいコーナーを選んで回るといことです。その点を考慮してオリエンテーリングも、体験施設となっている民家の周りから、キュアラの丘、樹木園にまたがるエリアに初心者とチャレンジの2コースを設定しました。どちらも初心者でも十分回れるように、時間も15分か



ら30分程度になるよう設定しました。スタートして3つのコントロールは、健康増進センターの正面の駐車場

場周りに設置しました。最初に地図と現地を照合しながら進むうちに自然と読図の要領をつかめるように考えました。

さて、開会行事が終わって、イベントがスタートすると同時にオリエンテーリングコーナーの受付に一気に長蛇の列ができてしまいました。事前申し込みが数組しかなかったのでまさかこんな事態は想定していませんでした。少々、パニック気味です。GOLA スタッフ(中田夫妻、近藤憲徳さん、飛び入りの千藤さん)とボランティアの下呂看護学校の生徒さんで必死に対応しますが追いつきません。他のコーナーを先に回ってからきてくれるように大声でお願いをしました。それからは、ほとんど休みなく計算センターのパソコンに向かい続けましたので、この大盛況の様子を写した写真がないのが残念です。実質1時間半の短時間に初心者クラス20組(54名)、チャレンジクラスに8組(18名)、のべ28組、72名の方が参加してくださいました。

下呂市でこれまで何回か啓発のオリエンテーリングイベントを開催してきましたが、地元の人がこれほど集まったのは初めてです。ねんりんピックに向けて、その後の普及に向けて弾みがつきました。

